

左近山中だより

令和6年 3月22日
横浜市立左近山中学校
校長 神林 康之
No.12



卒業によせて

副校長 馬越 秀夫

令和6年3月12日(火)、数年ぶりに制限がない中で、「第52回卒業証書授与式」が行われました。卒業生は3年生になってコロナが収束し、修学旅行、体育祭、文化祭など、行事の新しい形を確立しました。卒業式では、左近山中学校のアドバイザーである学校運営協議会とPTA本部役員の皆様に来賓としてご臨席していただきました。また、保護者の参加人数に制限を設けず、多くの方に生徒の晴れ姿を見ていただきました。まさに、新しい卒業式の幕開けでした。



在校生代表の宮城さんの送る言葉には、卒業生への感謝と学んだことなど、たくさんの思い出が綴られていました。

「4月、初めての事ばかりで戸惑う私達を、温かく迎えてくださいました。入学した次の日、先輩方は優しく、明るく、元気な声で、あいさつをしてくださいました。その声を聞いて、私は安心して学校生活を送れると思ったことを、思い出します。」そして、「私達在校生は、先輩方に教えていただいた事、先輩方が築いてくださった伝統を守り、より活気のある、楽しい左近山中学校にしていけるよう頑張っていきます。」と、強い決意を表しました。

卒業生代表の安藤さんの言葉は、お世話になったすべての人たちへの感謝の気持ちであふれていました。また、その中に、1・2年生のみなさんへの思いが詰まったメッセージがありました。



「在校生の皆さんは、新しい1年生を温かく迎えてあげてください。私達は、この素晴らしい左近山中学校をあなた達に託します。より豊かな、もっと素敵な学校にしていってください。」

1・2年生のみなさんは、安藤さんから出された正解の決まっていない課題の答えをどう導き出しますか？今よりも、もっと素敵な左近山中学校になるよう、一人ひとりが具体的な方法を考えて、行動に移していきましょう。



卒業式当日には、左近山中のジャージと校章がデザインされたキーホルダーが記念品として配られました。PTA本部役員の方が、卒業生、来賓、先生方に内容の違うメッセージを添えて、袋詰めしてくれたものです。



素敵な記念品を準備してくださった本部役員のみなさま、本当にありがとうございました。

最後になりましたが、学校運営協議会の皆様、保護者の皆様、卒業式へのご臨席、誠にありがとうございました。今後も職員・生徒・保護者・地域が協働し、左近山中学校がより温かく魅力的な学校となるよう取り組んでまいります。引き続き、ご支援とご協力をお願いいたします。



3年生を送る会

3月8日(金)に3年生を送る会を行いました。3年生へ感謝の気持ちを伝えるために、生徒会本部役員が中心となって、3年生に関する先生クイズを行ったり、在校生製作VTRを上映したりして、3年生が楽しめる会を開催することができました。今年度、1・2年生はYELLを、3年生は大地讃頌を合唱しました。合唱を通して、お互いに歩いていくそれぞれの道にエールを送りました。3年生は、新たなステージへの意識をより一層高めました。この会をきっかけに3年間の中学校生活を振り返り、さらなる成長につなげてほしいと思います。また、1・2年生は左近山中学校を牽引していく存在となることへの意識を高めました。今回の活動を通して、さらに成長してくれることを期待しています。



(特活指導部 3年生を送る会担当)

個別支援学級のお別れ遠足

3月、個別支援学級では、卒業する先輩たちのために、在校生がレクリエーションやセレモニーを企画し行いました。中でも思い出に残ったのが、3月6日ボウリングに行ったお別れ遠足です。全学年でチームを組み、ボウリングを楽しみました。ボウリングが初めての生徒もいて、慣れるまでは緊張していましたが、皆で声を掛け合いとても楽しそうで、よい思い出となりました。一つひとつの経験が今後の糧になってほしいと思います。

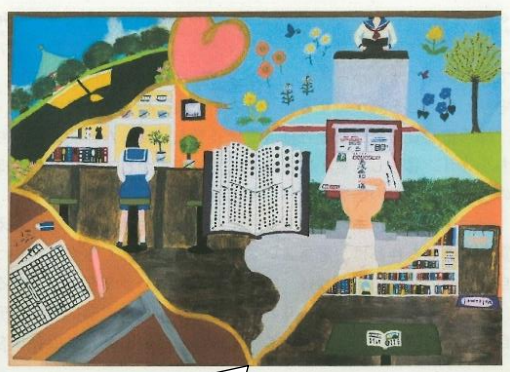


(個別支援学級担任)

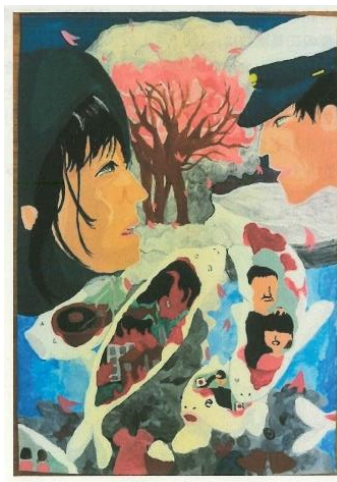
読書感想画コンクール全国大会出場

美術部では、日頃から数々のコンクールに応募しております。その中でも、読書感想画コンクールで賞を受賞することは歴代の左近山中学校美術部の目標となっています。例年、横浜地区大会での入賞はしていましたが、今年度は、横浜地区大会を上位で通過し、見事2名の生徒の作品が全国大会へ選出されました。その全国大会で2年の大山凛さんが指定図書の部で優良賞を受賞し、合わせて、学校賞もいただくことができました。今後も、絵で表現することのすばらしさを感じながら、制作に励んでほしいと思います。

(美術部顧問)



横浜地区大会 横浜市教育委員会賞
全国大会 指定図書の部 優良賞
2年 大山 凛さん



横浜地区大会
毎日新聞社支局長賞
2年 阿部 凛瑠さん